

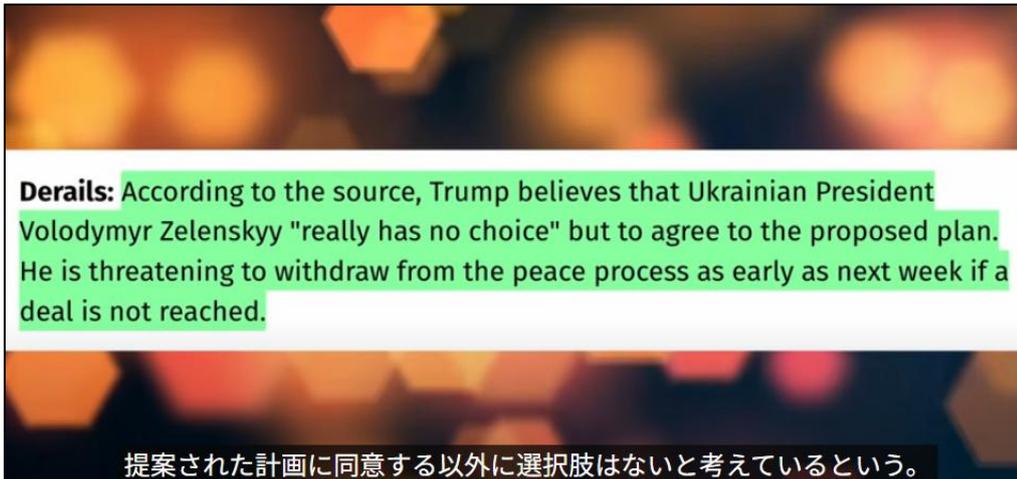
4月29日のウクライナ情報

安齋育郎

①トランプはヨーロッパの計画とゼレンスキーの夢を破壊する【2025年4月26日】

ドナルド・トランプ氏は、クリミアはロシア領のままであり、ウクライナに返還されることはないと述べた。また、ウクライナの他の占領地域の状況についても言及した。トランプ大統領はウクライナ戦争の根本原因についても言及し、この戦争勃発の理由の一つとして NATO を挙げた。ゼレンスキー大統領は、ウクライナが米国に提案書を提出し、回答を待っていると述べた。

<https://youtu.be/rSanyN8Ei8M>



<https://www.youtube.com/watch?v=rSanyN8Ei8M>

②ボリスはトランプ大統領のウクライナ政策に激怒(2025年4月27日)

ドナルド・トランプ大統領の和平案、そしてクリミアがウクライナにとって永久に失われたと彼が考えているという事実に対し、世界は反発している。匿名の欧州当局者は、トランプ大統領の提案は国際法に抵触し、世界中の他の政権による軍事力行使を助長するものであり、懸念すべき事態だと述べた。英国の元首相ボリス・ジョンソン氏も、トランプ大統領の和平案はウクライナにとって全く有利ではないと公言している。

https://youtu.be/iJ-2_wi6W50



https://www.youtube.com/watch?v=iJ-2_wi6W50

③交渉におけるゼレンスキーの「戦術」ドミトリー・ポリアンスキー露大使(2025年4月26日)

<https://youtu.be/fwbQ7pjgSII>



<https://www.youtube.com/watch?v=fwbQ7pjgSII>

④なぜ西側は平和を想像できなくなったのか？(Dr. Jan Oberg, 2025年4月25日)

なぜ西側諸国はすべての問題を戦争で解決しようとするのでしょうか？ヨーロッパや世界における平和共存の高尚な目標や理想はどうなったのでしょうか？非暴力的な国際関係や平和プロジェクトとしてのヨーロッパのビジョンはどうなったのでしょうか？

オーバーグ博士はスウェーデンにいるデンマークの平和研究者で、最近、ヨーロッパの平和研究の進行中の悪化、特に「平和」が「安全保障」へと徐々に変化していることについて注目すべき Substack の記事を書きました。これは、今日ではほぼ「平和」ではなく「安全保障」に専念している「ストックホルム国際平和研究所」(SIPRI)によって最も悪名高く例示されています。

追悼: ヤン・オーバーグとパスカル・ロツタズは、この会話をアルヴァ・ミュルダールに捧げます。彼女は1966年にSIPRIの設立を提案した委員会を主宰し、1982年にノーベル平和賞を受賞しました。また、1971年から1981年までSIPRIの所長を務め、核廃絶を提唱した核物理学者フランク・バーナビーにも捧げます。

<https://youtu.be/e4xWA0 STSE>



<https://www.youtube.com/watch?v=e4xWA0 STSE>

⑤合意はなお細部調整中(ラブロフ、2025年4月25日)

ラブロフ外相はトランプ米大統領の「ウクライナ情勢の解決に向けた合意が今週中に成立する」との発言について次のようにコメントした。

「大統領(ドナルド・トランプ米大統領)の声明には合意が言及されており、私たちは合意を結ぶ用意があるが、この合意のいくつかの個別条項、要素については微調整が必要であり、私達はまさにそのプロセスに取り組んでいる」と、米 CBS のインタビューで述べた。その一部は木曜日に公開された。インタビューの全文は日曜日に放送される。



<https://x.com/tobimono2/status/1915618789531529452?s=09>

⑥有志連合 ウクライナ和平交渉の妨害【2025年4月26日】

スティーブ・ワイトコフは現在ロシアで、ロシアとウクライナの戦争を終結させるための和平交渉を仲介するか、少なくともドナルド・トランプに受け入れられるプランを提示しようとしている。しかし、特にアメリカ、ヨーロッパ、ウクライナの立場はますます乖離し、緊張は高まったままである。

ディスカッションでは、英国のアプローチと NATO の相反するナラティブを批判する。イアンは、ロシアが弱体化し枯渇しているという矛盾した報道にもかかわらず、英国メディアと政府がロシアに関する恐怖に基づくレトリックを押し付けていることに不満を表明する。イアンはこの矛盾を批判し、どうしてロシアは崩壊しつつある軍事力と長期的な脅威の両方を併せ持つことができるのかと問いかける。

NATO のシミュレーションでは、2022 年に 6 万~8 万人の軍隊を配備すれば、数週間でロシアをウクライナから追い出すことができると報じられているが、イアンはこれを非現実的な「不思議の国のアリス」的思考だと断じる。しかし、より最近のシミュレーションでは、ロシアのミサイル攻撃で英国が圧倒されることを示唆しており、より根拠のある評価を示している。

彼らは、多くの政治的・軍事的エリートが時代遅れの冷戦思考にしがみついていると主張する。一方、米国はトランプ大統領の下でシフトしているように見えるが、英国の指導者たちは(スターマーのように)過去の反トランプ、反ロシアの立場もあり、適応することなく同じ道を歩み続けている。

イアンは、メディアの偏向や凝り固まった信念のために、英国で主流の物語に異議を唱えることが

いかに難しいかを強調し、代替的な VI を論じただけで「ロシアのプロパガンダ」を広めているというレッテルを貼られた個人的な経験を語っている。

<https://youtu.be/XmDBHecJddA>



<https://www.youtube.com/watch?v=XmDBHecJddA>

⑦ 露が前提条件なしの交渉提案、ゼレンスキーは窮地＝元米国防省アナリスト (2025年4月27日)



米空軍退役中佐で専門家のカレン・クウィアトコウスキー氏は、スプートニクに対し、「ロシアは前提条件なしにウクライナと交渉を再開する用意がある」とのクレムリン(露大統領府)の姿勢についてコメントした。

クウィアトコウスキー氏は、まず3つの重要な点として、第1にロシアは必要な限り戦闘を継続できること、第2に特別軍事作戦の目的はほぼ達成されていること、第3にプーチン大統領は経験豊富で正当かつ、経済面でも安全保障面でも積極的に国を導いているということをお話された。そのうえで次のように述べる。

「ロシアが提示した無条件の条件は賢明で、ゼレンスキーにも同様の行動をするよう圧力をかけるものだ。しかし、ゼレンスキーはそうすることができず和平に関心がないように見えてしまう。このままでは、情報支援を含め、ウクライナへの米国の援助は完全に枯渇するだろう。ゼレンスキーもこのこ

とを理解しているが、政治的に窮地に立たされている。なぜなら、目の前にある無条件の直接和平交渉に臨まないことは、ウクライナの和平実現の可能性を阻害することになるからだ。とはいえ、ウクライナ問題におけるロシアと NATO のパワーバランスを考慮すれば、ウクライナの出す条件は非現実的だ」

<https://sputniknews.jp/20250427/19828609.html>

〈関連情報〉プーチン大統領、宇と前提条件なしで交渉再開の用意を確認(2025年4月27日)

ロシアのプーチン大統領は、米トランプ政権のワイトコフ特使との会談で、ロシアは前提条件なしにウクライナと交渉を再開する用意があることを確認した。ロシアのペスコフ大統領報道官が明らかにした。

「ウラジーミル・プーチン大統領は、トランプ米大統領の特使ワイトコフ氏との 25 日の会談で、ロシア側はいかなる前提条件もなしにウクライナとの交渉プロセスを再開する用意があると改めて述べた」ペスコフ氏はこう語った。

なお、ウクライナは停戦後にのみ和平に関して協議する用意があるとしている。

「我々はいかなる形式でも、誰とでも、いつでも対話する用意がある。しかし、ロシアが戦争を終わらせる用意があるという実際のシグナルが示された後に限る。そのシグナルとは、完全かつ無条件での停戦である」

ウクライナのゼレンスキー氏は記者会見でこう述べた。

ゼレンスキー氏は 22 日、キエフは完全な停戦後にモスクワと協議する用意があるとすでに明言していたが、ロシアとの交渉を禁止する法令をまだ廃止していない。



https://sputniknews.jp/20250427/19827897.html?rcmd_alg=collaboration2

⑧プーチン大統領の和平交渉の声明にレバノン人政治学者の反応(2025年4月27日)

プーチン大統領のウクライナとの和平交渉に関する声明について、レバノン人政治学者 サルキス・アブ・ゼイド氏はスプートニク・アラビア語課からの取材に次のようにコメントしている。

ウクライナにおける軍事紛争の和平交渉については、ロシアの立場は常に明確かつ、一義的なままだ。プーチン大統領は、ロシアは一切の前提条件を付けずに対話の用意があることをこれまで幾度も強調してきた。ウクライナは、一方では米政権とは共通言語を見つけておらず、同時にブリュッセル

(EU)の立場にも依拠しているが、EU は残念ながら戦争の継続に関心がある。(紛争を)エスカレーションさせるよう焚きつけているのはまさに欧州だ。欧州はウクライナにあらゆる支援を行いながら、米国に対しては、紛争が停止せぬよう圧力をかけている。EU は、戦争が全ての意味を失くした以上、自らの政策を見直し、和平に協力すべきだ。ウクライナは特に、ロシアには外交的手段による紛争終結の用意があることを考慮した上で、現実を正しく評価し、危機の政治的解決を選択する必要がある。

<https://sputniknews.jp/20250427/19828381.html>

⑨ ロシアはウクライナ全体を占領したわけではない」トランプ氏はプーチン氏に「多大な圧力」をかけたとクレムリンが主張(CLR CUT、2025年4月25日)

ロシアのセルゲイ・ラブロフ外相は4月24日、CBS ニュースに対し、ウクライナ問題で米国と「合意に達する用意がある」と述べつつも、いくつかの要素については「微調整」が必要だと述べ、外交上の衝撃波を引き起こした。

ラブロフ外相はまた、ドナルド・トランプ米大統領はウクライナ危機の根本原因を理解している「おそらく地球上で唯一の指導者」だと述べた。ラブロフ外相によると、トランプ氏はウクライナを NATO に引き入れたことは「大きな過ち」だったと考えており、バイデン政権の責任だと非難し、「それを正したい」と述べている。

この大胆な主張は、ロシアがキエフに対し数ヶ月ぶりの最悪の攻撃を開始し、12人が死亡したわずか数時間後になされた。しかし、ラブロフ外相は「我々は軍事目標か、軍事目的で使用されている民間施設のみを攻撃する」と主張している。

<https://youtu.be/V73g0FCKo28>



<https://www.youtube.com/watch?v=V73g0FCKo28>

⑩ クライナが若い兵士に数百万ドルを提供する理由(Times Now 世界ニュース、2025年4月26日)

ウクライナは、対ロシア最前線で戦う18歳から24歳の若い市民をリクルートするために、大胆な新プッシュを開始した。高給、現金ボーナス、住宅奨励金などを約束し、政府は大きなリスクに対して

大きな報酬を提供しようとしている。しかし、ウクライナが疲弊とロシアの進撃と戦う中で、この動きは十分なのだろうか？トランプ大統領が停戦を呼びかけたことで、第二次世界大戦以降、ヨーロッパで最も死者の多い戦争に新たな展開が加わった。この世代が戦争によってどのように再構築されつつあるのかを見よ。

<https://youtu.be/Qmts7HuuncQ>



<https://www.youtube.com/watch?v=Qmts7HuuncQ>

①ロシア、ウクライナ北東部へ進軍 「緩衝地帯」設置か(2025年4月27日)

【モスクワ共同】ロシア軍の格拉シモフ参謀総長は26日、プーチン大統領への戦況報告で、ウクライナ北東部スムイ州で4集落を占領し、同州の制圧面積は90平方キロに達したと明らかにした。プーチン氏が指示した「安全ゾーン」の設置が続いていると説明した。安全ゾーンはロシアに対するウクライナ軍の攻撃を防ぐための緩衝地帯を意味するとみられる。

スムイ州はロシアが26日に「完全奪還」を発表したロシア西部クルスク州に隣接し、同州に昨年8月から越境攻撃を続けていたウクライナ軍の撤退経路に当たる。ロシア軍は自国領土奪還の勢いに乗じてスムイ州の占領地域拡大を目指しているもようだ。



<https://news.yahoo.co.jp/articles/52226921c5c965bb6ce814084649c1531b12e1f4/images/000>

⑫ロシアに攻撃停止要求 トランプ米大統領、プーチン氏に合意呼び掛け(2025年4月28日)

【ワシントン時事】トランプ米大統領は 27 日、東部ニュージャージー州で記者団の取材に応じ、ウクライナへの攻撃を続けるロシアに「非常に失望している」と不満を示した。

その上で、プーチン大統領に「砲撃をやめ、交渉の席に着き、(停戦に)合意してほしい」と呼び掛けた。トランプ氏は26日、訪問先のバチカン市でウクライナのゼレンスキー大統領と短時間会談。「良い会談だった」と評価し、「彼(ゼレンスキー氏)は落ち着いていた。状況を理解し、合意を望んでいるようだ」と語った。ゼレンスキー氏に追加の武器支援の要請を受けたが、「彼は3年間そう言い続けている。様子を見る」と態度を保留したことを示唆した。

ロシアが2014年に一方的に併合したウクライナ南部クリミア半島の領有権をゼレンスキー氏が放棄するか問われると、「そう思う」と答えた。ただ、ゼレンスキー氏はこれまで反対の姿勢を示している。



27日、米東部ニュージャージー州モリスタウンで記者団の取材に応じるトランプ米大統領（ロイター時事）

<https://news.yahoo.co.jp/articles/81df2fd242f315341907e045a2c1c67f4e629003/images/000>